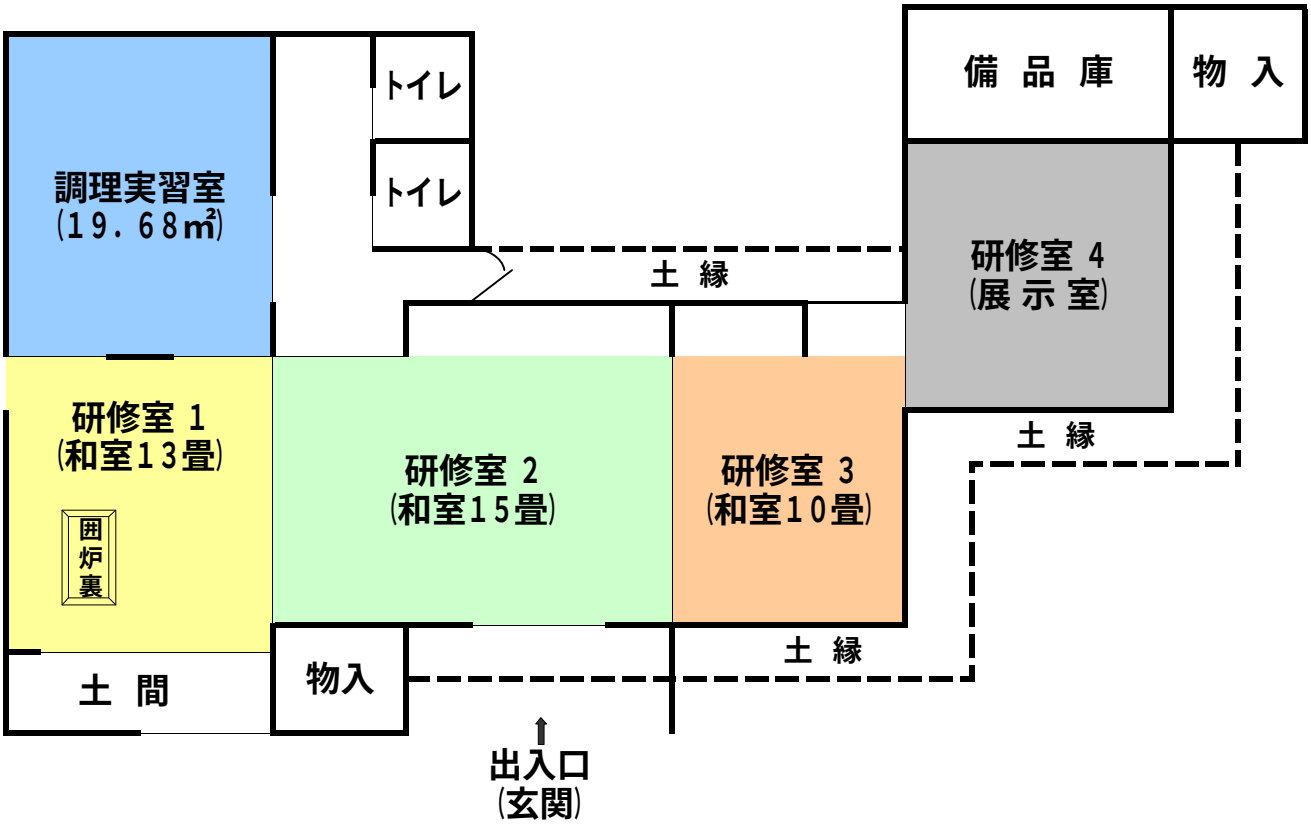
農村と都市との交流施設

有機の里交流センター施設の詳細

新発田市は、米倉地区の旧大庄屋斎藤邸を改築し、有機の里交流センターを開設しました。
この交流センターは、良寛も訪れた斎藤邸を文化遺産として後世に引き継ぐため、もともとの部材と間取りを尊重しながら、農村と都市との交流活動や、市民の生涯学習活動の拠点施設として整備したものです。

●構造　木造平屋建て　　●床面積　136.08㎡(約41坪)

平　面　図



研修室1

研修室2